

区政戦略会議 シティ・プロモーションチーム

平成 25 年 1 月 31 日

《チームの目的》

文教都市、魅力的な住宅地としてのブランドを高めるとともに、天王寺区が持つ優良なコンテンツ（名所、名物、イベントなど）を発掘し、区の内外へ発信する仕組みをつくる。

《情報発信についての課題》

【1】イベントの強化によるメディア露出度アップ

- ① イベントの企画・実行役を担う住民（特に若い世代）・企業を増やす。
 - ・ 区役所は実行ではなく、あくまで地元の人たちの活動を後方からサポートするという形が理想。そのための環境づくりが必要。
 - ・ 区内に限定せず、周辺隣接区の活動的な人、団体とも連携とすることで広がりのある企画が可能になる。（中央区や阿倍野区など）
 - ・ 集まって活動できる場をつくる（コミュニティカフェ、オープンカフェ、寺）
 - ・ 多忙な子育て世代でも企画・実行に参加できるようなイベント、あるいは仕組みを考える。
 - ・ 専門学校生、留学生の活用
- ② 五感に訴えるイベントを強化
 - ・ 名物（食べ物）や飲食店のフル活用
 - ・ 音に魅かれて足が向く
 - ・ 匂いにつられて足が向く（スパイシーなエスニック料理などは有効）
 - ・ 花の集客力
 - ・ パワースポットの発掘
 - ・ ゲーム的要素を盛り込む
 - ・ 有名人、アイドル
- ③ 学びの要素も盛り込んで文教ブランドをアピール
 - ・ 街ゼミ
- ④ 歴史の街を全国にPR
 - ・ 大阪の陣400周年イベントで全国に衝撃を！
（→具体案「大阪の陣 400 周年 THE 戦国博」参照）

【2】情報発信体制の強化

- ・ 広報機能をより強化するには？
- ・ インパクト重視のPRも考えるべき（例：「おいしい！広島」、泉佐野市）
- ・ 区広報掲示板の活用方法の検討
- ・ 区役所1階の活用法の検討
- ・ ターゲット（年齢層、職業など）を絞った発信をもっと意識すべきでは？

【3】当会議の他チームの情報発信をサポート

《街の演出についての課題》

人の動線を意識した回遊しやすい街づくりを今後は強化すべきと思われる。

★区の外周を縁取る3ターミナル（天王寺、鶴橋、上本町）からの動線を意識した演出

【1】四天王寺西門参道の活性化

- ① 毎月21日（&22日）「大師さん」集客の更なる強化
（→具体案「四天王寺楽市楽座」参照）
- ② 四天王寺境内を使ったイベント（若い女性向けの）

【2】天王寺駅北口商店街（阪和商店街）の活性化

【3】天王寺公園周辺の回遊性向上

- ① 天王寺公園のにぎわいづくり（※大阪市が管轄）
 - ・天王寺公園を使ったイベントを住民側から多数企画する。
100人キャンプ、宝探し大会、コスプレコンテスト、百人一首大会、蹴鞠大会、
天王寺横断ウルトラクイズ…
 - ・緑や木陰を増やして快適性を向上させる。
- ② 動物園の集客を増やす（※大阪市が管轄）
 - ・PR方法の検討（環状線沿いに看板が少ないのでは？）
 - ・食べる空間として弱い

